

プログラム名：江戸時代の人々に学ぶ、持続可能なくらし（畳のコースター）

プログラムの内容

- ▶ 畳の歴史、素材、作り方について学んだ後、畳表を用いてコースターを作る。畳の説明の際に、ワラや畳表などの資源の再利用についての解説を聞くことにより、畳について学べると同時に日本人が古くから行ってきた資源の再利用の方法についても学ぶことができる。

対象となる【SDGs「17の目標（ゴール）と169のターゲット」】

- ▶ **ゴール 4（ターゲット4.7）**：身近な畳を取り上げ、歴史や成り立ち、再利用の方法などを通じて循環型社会の実例を学ぶ。
- ▶ **ゴール 11（ターゲット11.a）**：生活の一部である畳についての理解を深め、畳（いぐさ）の生産地の発展や社会のくらしや文化発展について考える。



事前学習

- ▶ 畳について考える（イメージや疑問等）。
 - ・家に畳はあるか、どのように作られていると思うか等。
- ▶ 知りたいこと、聞いて見たいことをまとめる。



現地学習

- ▶ 畳の説明（歴史、素材、作り方）。
- ▶ 資源の再利用（わら、畳床、畳表）。
- ▶ 実際の畳表を用いた体験。（畳のコースター作り）



事後学習

- ▶ 畳についてのワークシートの配布。
 - 現地学習の復習及び、より詳細な情報。

プログラムのポイント！



- ・日本人になじみ深い畳について学ぶことで日本文化への理解を深めるきっかけとなります。
- ・昔の人々の資源に対する考え方や再利用の方法などを知ることができます。

受入人数	1回 24名
受入可能時期（休業日）	通年 火曜・木曜 団体受け入れ設定日
受入可能時間	①9:30～ ②11:00～ ③13:30～
体験時間	1回 60分

対象	小学1年生以上
1人/1回 当たり料金	1人 200円
備考 (雨天対応等)	雨天実施

▶ 問い合わせ

名称：千葉県立房総のむら
 担当：事業課 広報・普及グループ
 TEL：0476-95-3333
 営業時間：午前9時～午後4時30分
 休館日：月曜日（祝・休日の場合は翌日）